

**JASDAQ**

2021年5月14日

各 位

シライ電子工業株式会社
 代表取締役社長 大塚昌彦
 (コード番号: 6658)
 問い合わせ先: 執行役員 国内構造改革担当
 経営管理担当
 五藤 学
 電話番号: 075-861-8100

2021年3月期業績予想と実績値との差異及び営業外費用の計上
 に関するお知らせ

2021年2月12日に公表(以下「前回公表」という)いたしました2021年3月期(2020年4月1日~2021年3月31日)の連結業績予想につきまして、実績値との差異が発生することになりましたので下記のとおり、お知らせいたします。

また、2021年3月期(2020年4月1日~2021年3月31日)におきまして、下記のとおり営業外費用の計上について合わせてお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想と実績値との差異(2020年4月1日~2021年3月31日)

① 連結業績予想と実績値との差異

(単位:百万円・%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	22,500	△50	△100	△300	△21.47
今回実績(B)	22,355	119	5	△208	△14.96
増減額(B-A)	△145	169	105	92	—
増減率(%)	△0.6	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 2020年3月期	26,135	△98	△146	△500	△35.82

② 差異発生理由

通期につきましては、前回公表から売上高につきましては概ね予想どおり推移いたしましたが、上記のとおり持分法適用関連会社である科恵白井電路有限公司の業績が予想より悪化し営業外費用が増加しました。一方、利益につきましては、経営構造改革の一環としてグループを挙げて事業の選択と集中に取り組み、全社的な経営意思決定の迅速化と不採算の管理可能固定費の削減に取り組んだ結果、利益の改善となったことから、前回公表いたしました業績予想に対して差異が発生いたしました。

2. 営業外費用の計上

中国にある持分法適用関連会社である科恵白井電路有限公司が新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、業績が悪化し当期末連結決算におきまして、営業外費用に86百万円の持分法による投資損失を計上いたしました。